



株式会社 護 — MAMORU —

愛知県名古屋市守山区喜多山一丁目6番21号

代表取締役 **河村 純一郎** / 聞き手 **ダンカン**

警備という仕事に誇りを持ち、現場と人の安全を護り続ける

——河村社長は、どうして警備業界に入られたのでしょうか。

歴史の本を読むうちに愛国心が生まれて、国や人のために役立つ人間になりたいと思ったんです。それで最初は自衛官や警察官を考えましたが、警備業界のほうが自分の適性に合っていると思い、この業界に飛び込みました。そして経験を積む中で、独立を意識し始めたのが今から10年ほど前。そこから管理職なども務めて経営についても勉強した上で「自分でやってみよう」と決断したんです。まだ1年目なので、これからで

すね。

——どのような業務を主体にされていますか。

交通警備が主体です。スムーズな誘導を実現するには、豊富な経験が求められます。さらにサービスの側面もあるので、心遣いが大事なんです。また万が一トラブルなどが発生しても、臨機応変に焦らず対応するというスキルも必要ですね。警備にも交通警備や守衛のような設備警備もありますから、当社でできることを今後はさらに広げていくつもりです。

——では、これからはますます楽しみですね。

どんな警備であれ、「人を護る」という点は同じ。目配り・気配り・心遣いを大切に、現場や人の安全を護っていく考えです。また、従業員には警備という仕事に誇りを持ち、与えられた職務を全うするようにと仰っています。人々の安全を、ひいては命を護ることもつながる仕事ですから。今はまだ人数も少ないですが、将来的には200人規模の企業に育てていき、警備会社として皆に知られる会社になりたいです。